

2.4. 支援の利用状況や効果等

2.4.1. 保護者の状況

(1) 支援制度の利用状況

保護者票問24. あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(SA)

支援制度の利用状況について、「就学援助」や「児童扶養手当」に関しては、「現在利用している」の割合が約1割、「生活保護」、「生活困窮者の自立支援相談窓口」、「母子家庭等就業・自立支援センター」について「現在利用している」の割合は1%以下となっている。

等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯に限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については58.6%、「児童扶養手当」については46.2%となっている。それ以外は、「現在利用している」の割合は1割未満となっている。

「ひとり親世帯」に限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については61.0%、「児童扶養手当」については65.7%となっている。「母子世帯」のみに限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については67.1%、「児童扶養手当」については71.2%となっている。

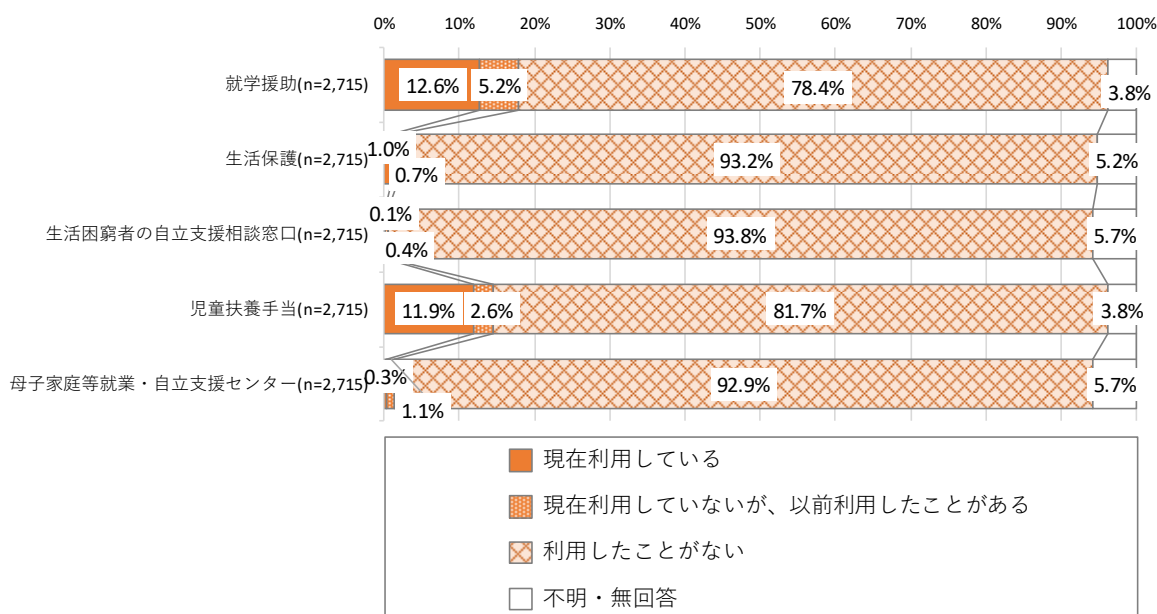


図 2-4-1-1 支援制度の利用状況

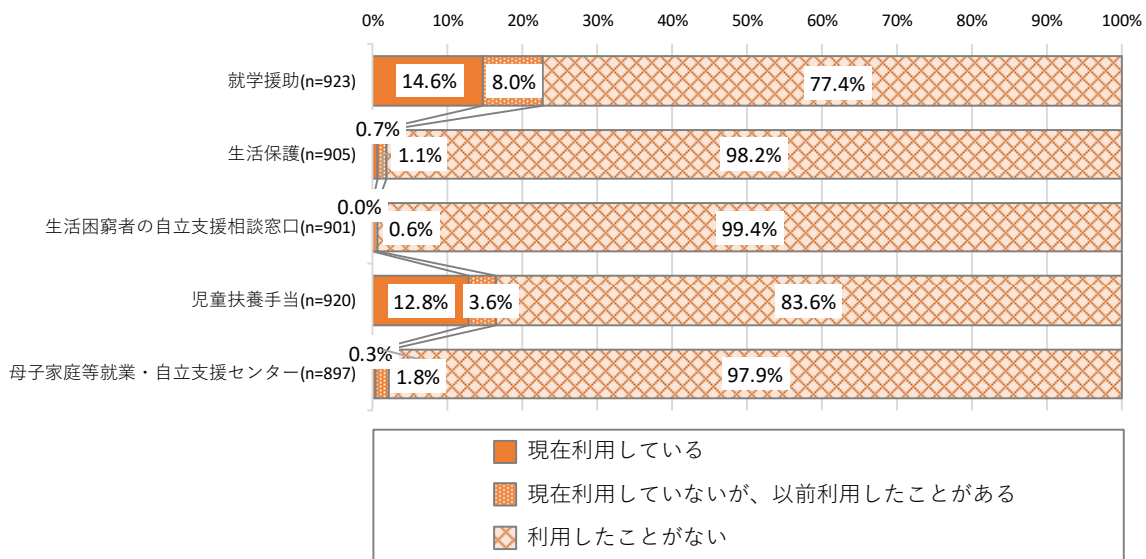


図 2-4-1-2 等価世帯収入が「中央値の2分の1以上中央値未満」の場合の支援制度の利用状況

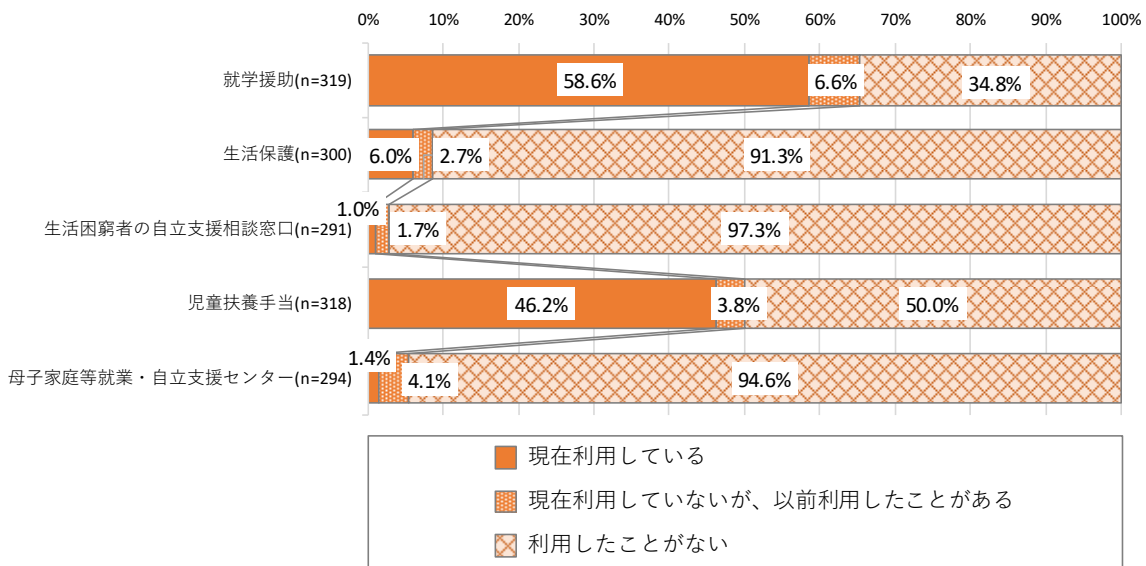


図 2-4-1-3 等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の場合の支援制度の利用状況

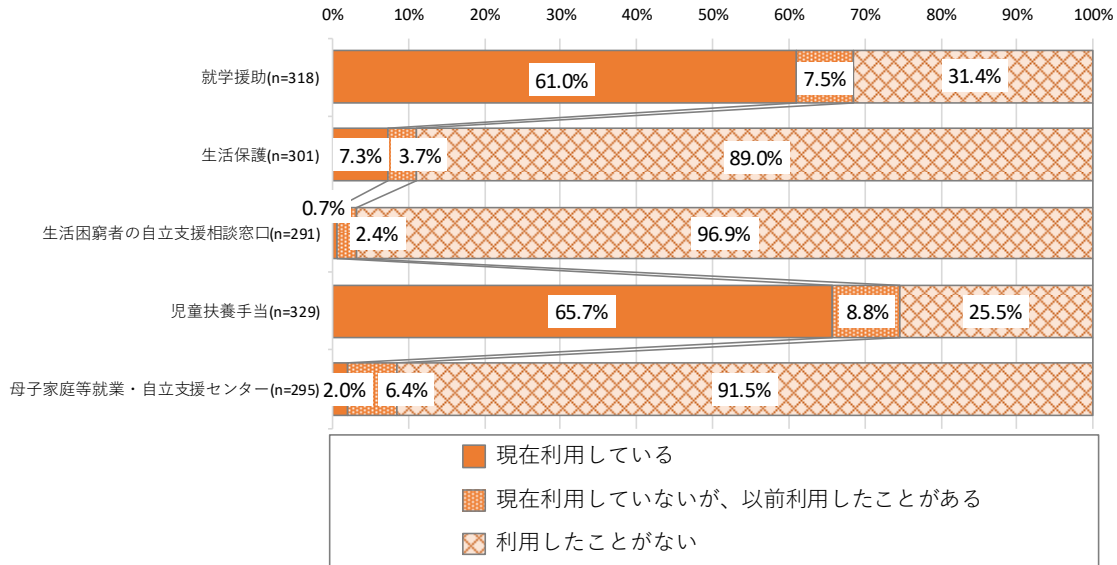


図 2-4-1-4 世帯の状況が「ひとり親世帯」(全体) の場合の支援制度の利用状況

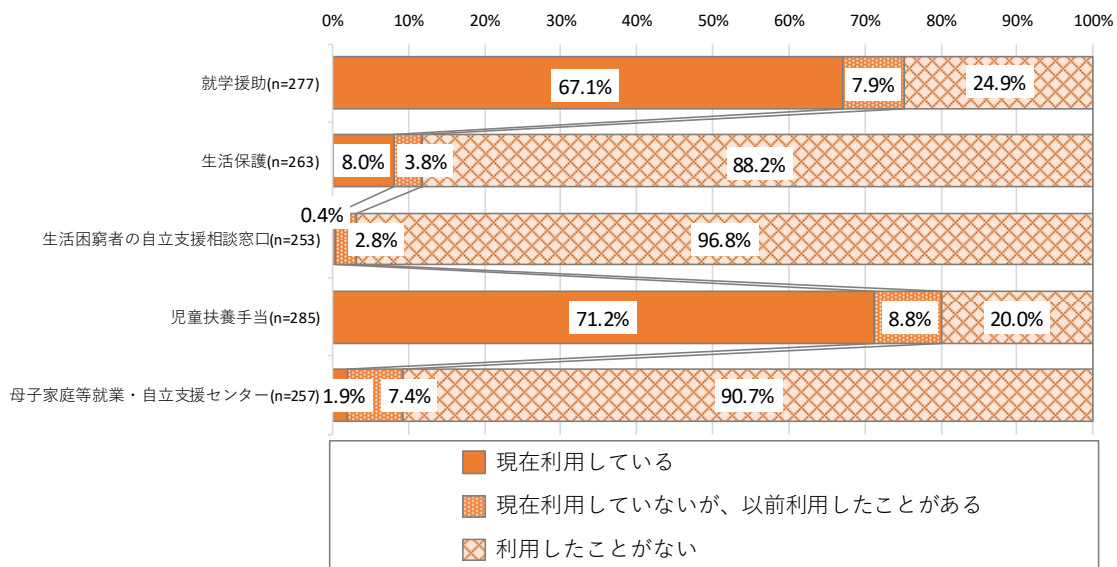


図 2-4-1-5 世帯の状況が「ひとり親世帯」(母子世帯のみ) の場合の支援制度の利用状況

(2) 支援制度を利用していない理由

【問 24 で 3 と答えた方に】

保護者票問24-1. その理由は何ですか。(SA)

各支援制度を利用していない理由について、等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯に限って集計すると⁵⁶、いずれの制度に関しても「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」の回答割合が最も高くなっている。「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」と「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」を合わせた回答は、「就学援助」、「生活困窮者の自立支援相談窓口」、「母子家庭等就業・自立支援センター」に関して、約1割となっている。また、それぞれ、「それ以外の理由」の割合も約1割となっている。

「ひとり親世帯」に限って集計すると、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」と「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」を合わせた割合は、「母子家庭等就業・自立支援センター」に関して約 2 割となっている。「母子世帯」のみに限って集計すると、同様に、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」と「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」を合わせた割合は、「母子家庭等就業・自立支援センター」に関して約 2 割となっている。

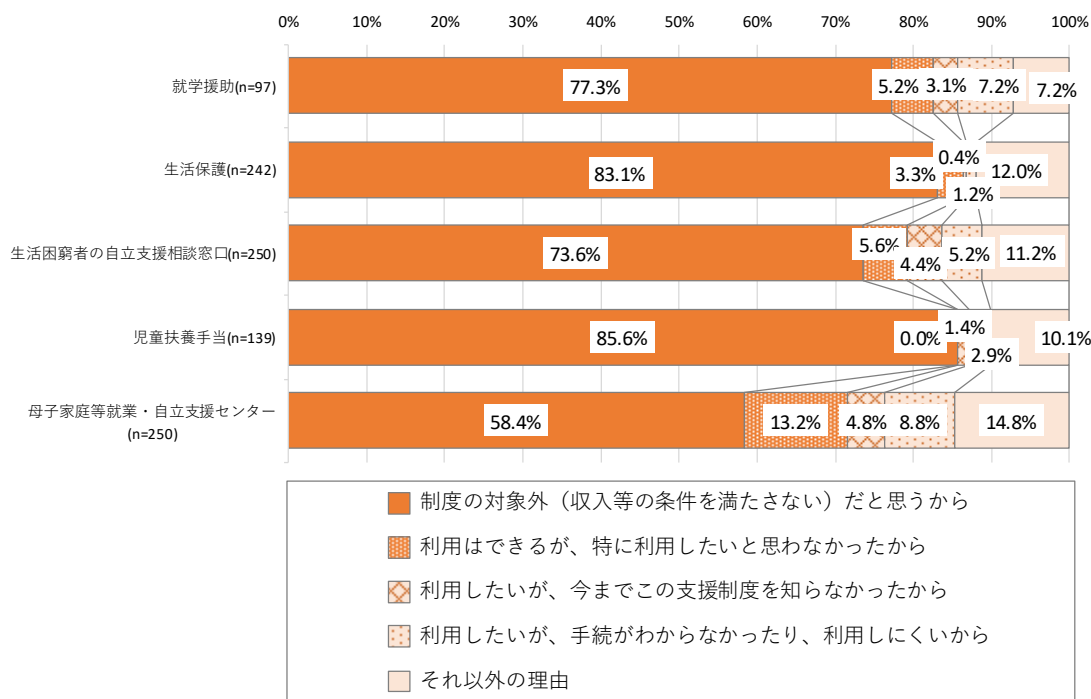


図 2-4-1-6 等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の場合の支援制度を利用していない理由

⁵⁶ 全体で集計をすると、ほとんどが「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」の回答となるため、等価世帯収入の水準が「中央値の2分の1未満」の世帯に限って集計を行った。

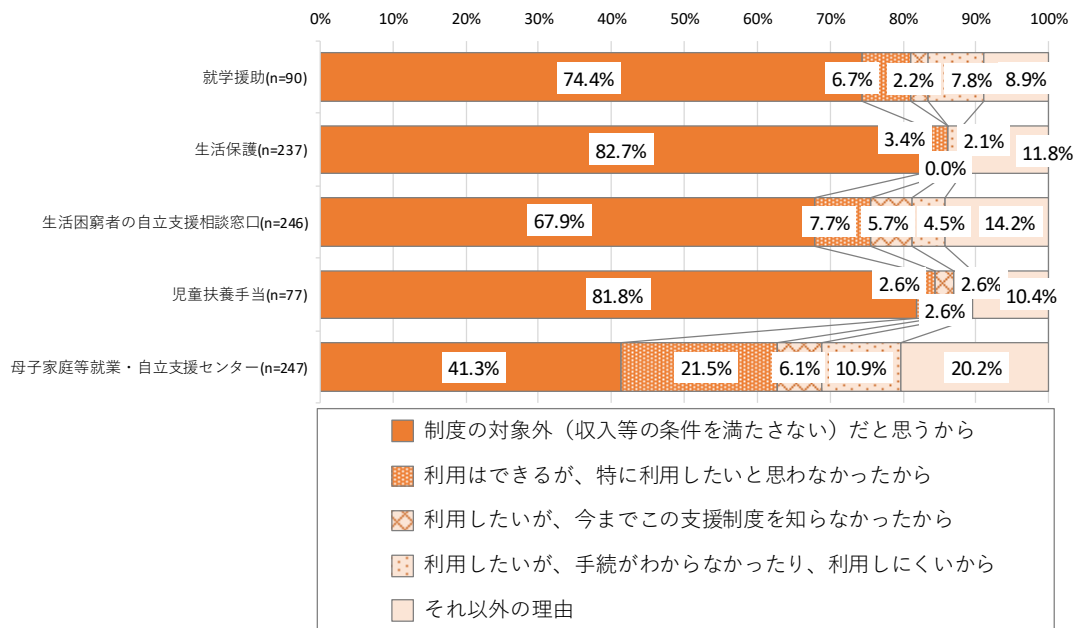


図 2-4-1-7 世帯の状況が「ひとり親世帯」(全体) の場合の支援制度を利用していない理由

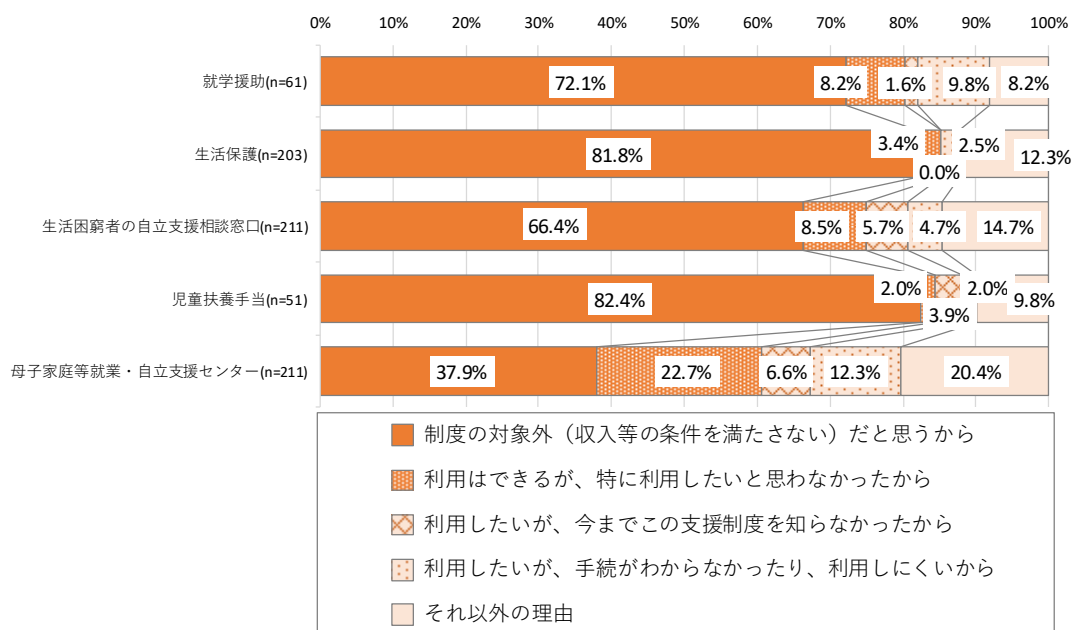


図 2-4-1-8 世帯の状況が「ひとり親世帯」(母子世帯のみ) の場合の支援制度を利用していない理由

2.4.2.子供の状況

(1) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所

中学生票問18. あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

a. (自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所

支援制度・居場所等の利用状況について、「(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所」に関しては、「利用したことがある」が 11.9%、「あれば利用したいと思う」が 16.3%、「今後も利用したいと思わない」が 38.6%、「今後も利用したいかどうか分からない」が 30.6%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では 13.4%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では 11.2%、「中央値の2分の1未満」の世帯では 10.7%となっている⁵⁷。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、14.7%、18.3%、18.1%となっている。

世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では 12.0%、「ひとり親世帯」全体では 13.5%、「母子世帯」のみでは 14.0%となっている⁵⁸。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、16.5%、18.0%、17.8%となっている。

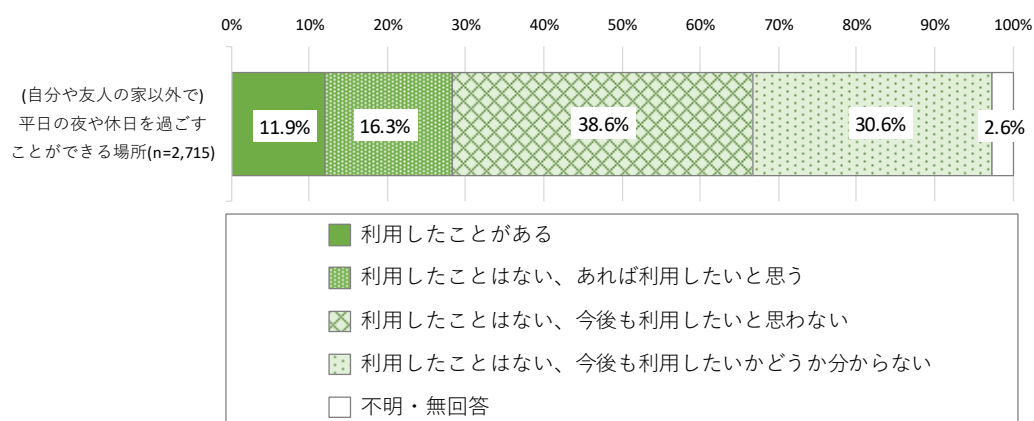


図 2-4-2-1 支援制度・居場所等の利用状況（平日の夜や休日を過ごすことができる場所）

⁵⁷ 等価世帯収入の水準別の支援制度・居場所等の利用状況（平日の夜や休日を過ごすことができる場所）に関する集計結果は、5%水準で統計的に有意な差異ではなかった。

⁵⁸ 世帯の状況（ふたり親世帯であるかひとり親世帯であるか）別の支援制度・居場所等の利用状況（平日の夜や休日を過ごすことができる場所）に関する集計結果は、5%水準で統計的に有意な差異ではなかった。

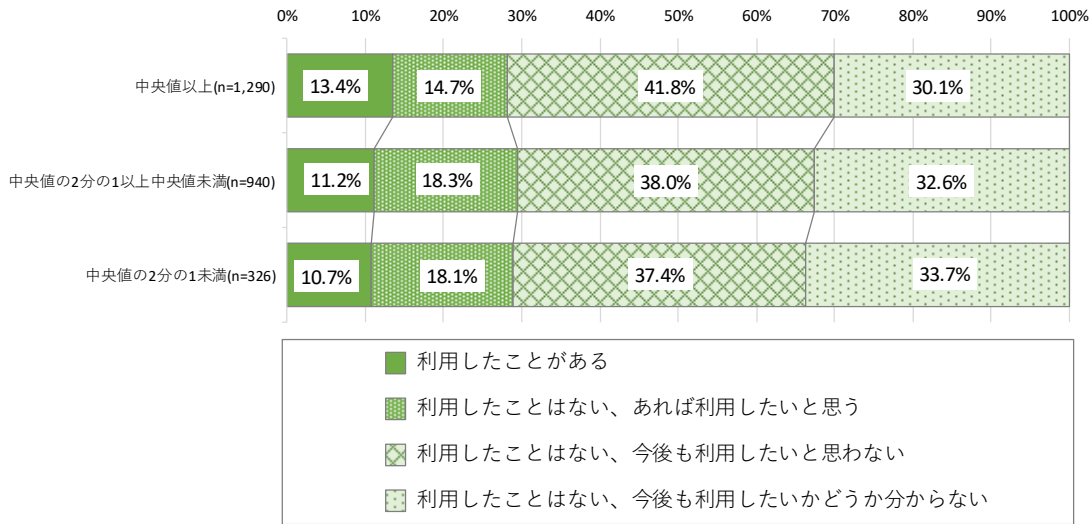


図 2-4-2-2 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況
(平日の夜や休日を過ごすことができる場所)

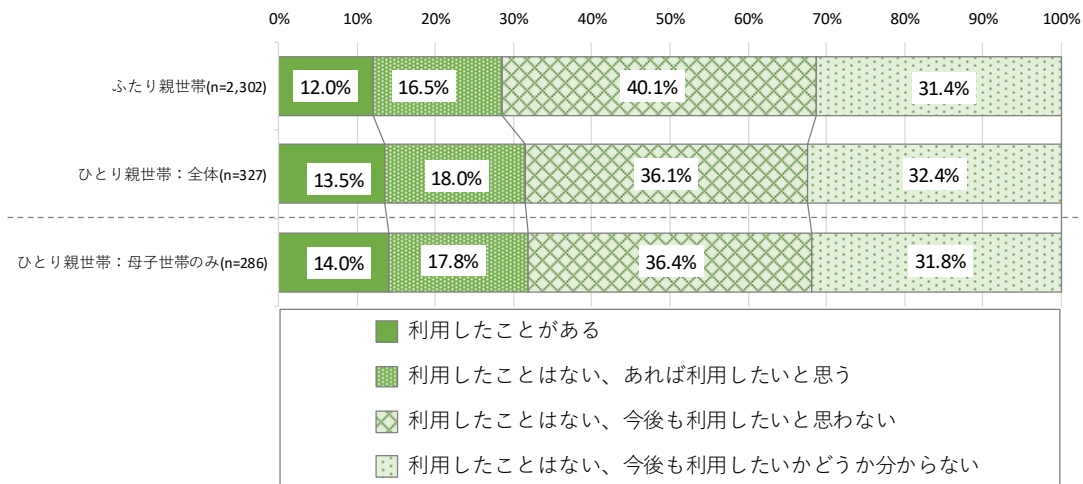


図 2-4-2-3 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況
(平日の夜や休日を過ごすことができる場所)

(2) タごはんを無料か安く食べることができる場所

中学生票問18. あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

b. (自分や友人の家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所(子供食堂など)

支援制度・居場所等の利用状況について、「(自分や友人の家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所(子供食堂など)」に関しては、「利用したことがある」が 2.8%、「あれば利用したいと思う」が 20.1%、「今後も利用したいと思わない」が 40.7%、「今後も利用したいかどうか分からない」が 33.6%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では 2.3%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では 3.6%、「中央値の2分の1未満」の世帯では 3.4%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、19.0%、23.2%、20.9%となっている。

世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では 2.4%、「ひとり親世帯」全体では 6.7%、「母子世帯」のみでは 7.0%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、20.7%、20.2%、18.9%となっている。

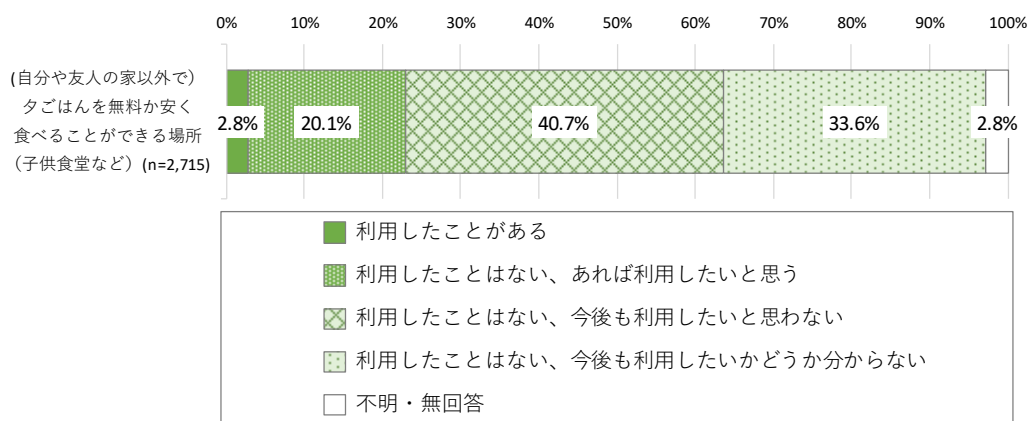


図 2-4-2-4 支援制度・居場所等の利用状況 (タごはんを無料か安く食べることができる場所)

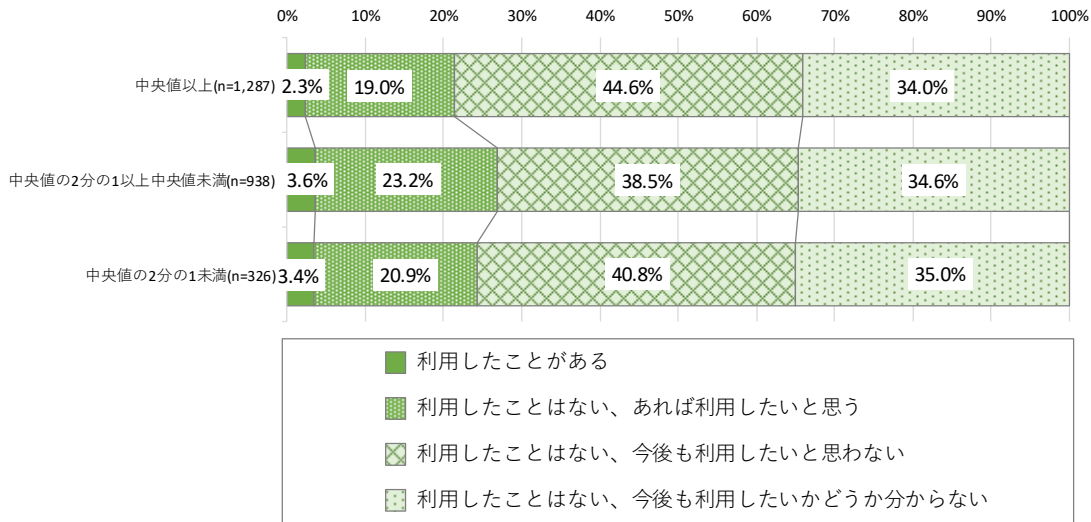


図 2-4-2-5 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況
(夕ごはんを無料か安く食べることができる場所)

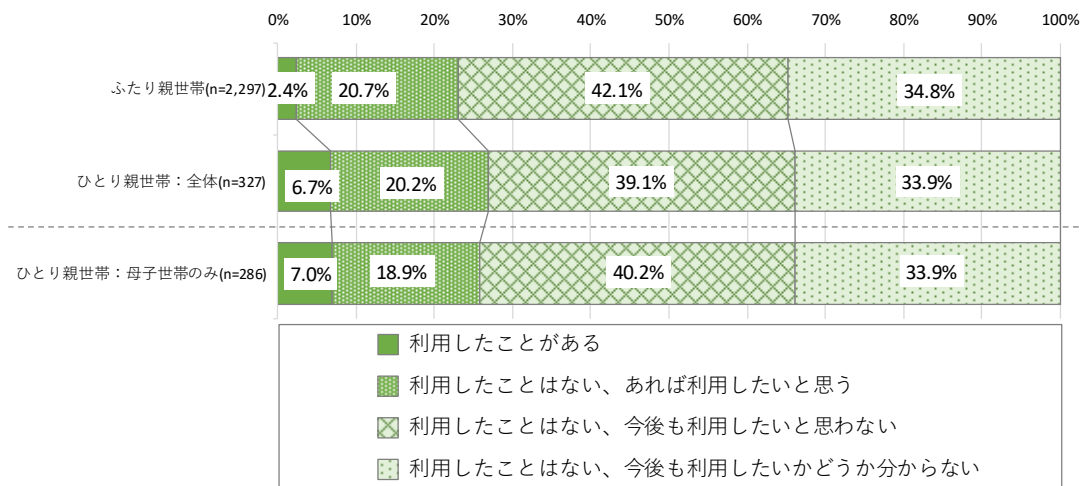


図 2-4-2-6 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況
(夕ごはんを無料か安く食べることができる場所)

(3) 勉強を無料でみてくれる場所

中学生票問18. あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

c. 勉強を無料でみてくれる場所

支援制度・居場所等の利用状況について、「勉強を無料でみてくれる場所」に関しては、「利用したことがある」が 4.1%、「あれば利用したいと思う」が 37.7%、「今後も利用したいと思わない」が 28.8%、「今後も利用したいかどうか分からない」が 26.8%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では 3.0%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では 4.3%、「中央値の2分の1未満」の世帯では 9.5%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、34.8%、42.6%、40.4%となっている。

世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では 3.4%、「ひとり親世帯」全体では 9.8%、「母子世帯」のみでは 10.8%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、38.5%、39.6%、38.1%となっている。

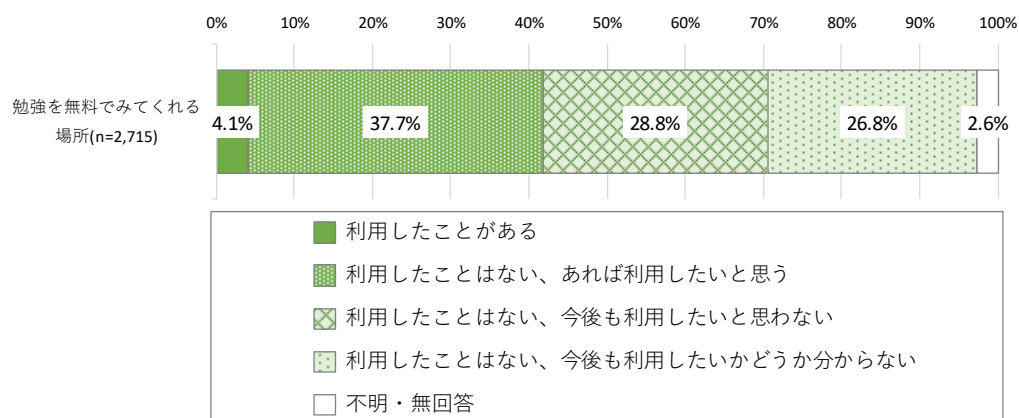


図 2-4-2-7 支援制度・居場所等の利用状況（勉強を無料でみてくれる場所）

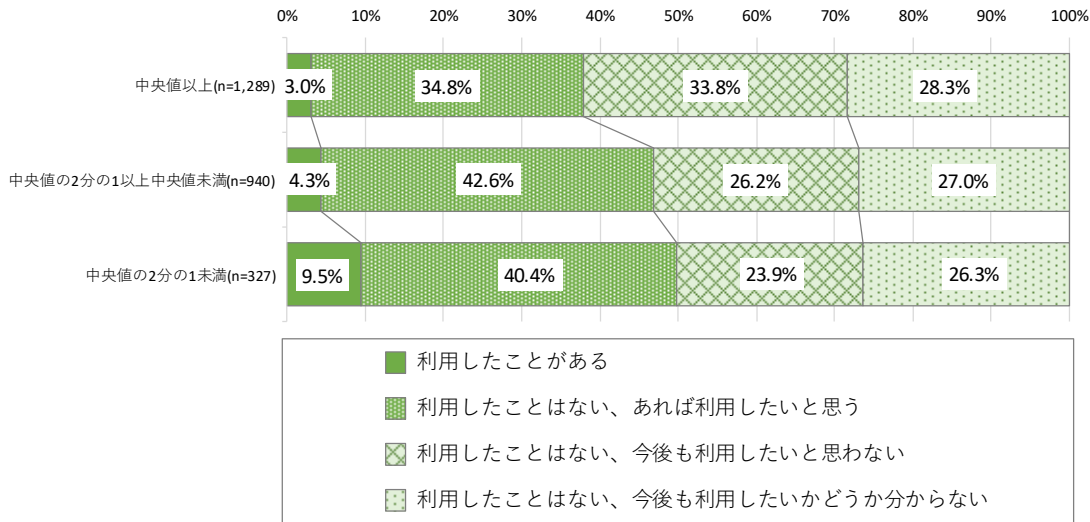


図 2-4-2-8 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況
(勉強を無料でみてくれる場所)

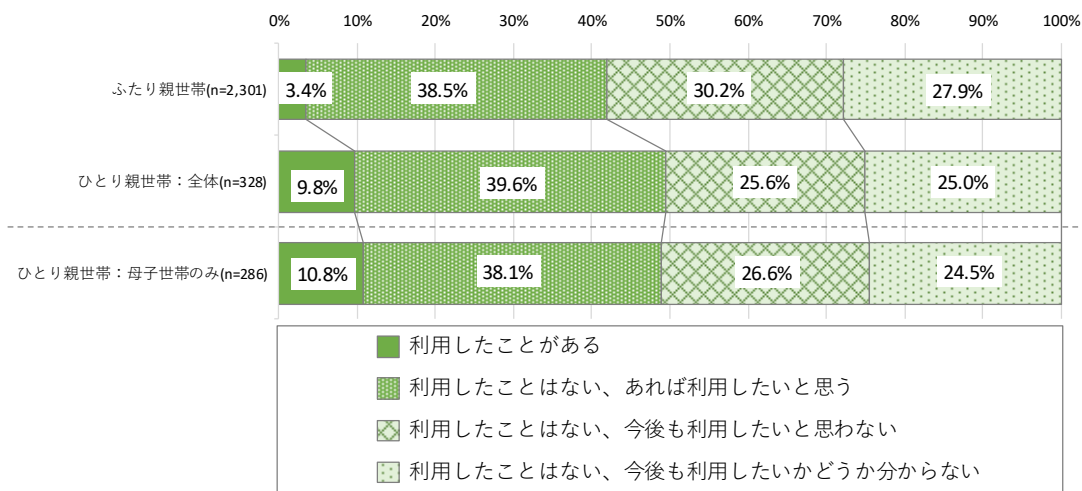


図 2-4-2-9 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況
(勉強を無料でみてくれる場所)

(4) 何でも相談できる場所

中学生票問18. あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(SA)

d. (家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)

支援制度・居場所等の利用状況について、「何でも相談できる場所」に関しては、「利用したことがある」が2.7%、「あれば利用したいと思う」が15.9%、「今後も利用したいと思わない」が39.7%、「今後も利用したいかどうか分からない」が39.1%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯では1.9%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯では3.3%、「中央値の2分の1未満」の世帯では4.6%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、15.4%、17.6%、17.7%となっている。

世帯の状況別にみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」では2.3%、「ひとり親世帯」全体では6.1%、「母子世帯」のみでは5.6%となっている。「あれば利用したいと思う」の割合は、それぞれ、16.5%、15.2%、16.0%となっている。

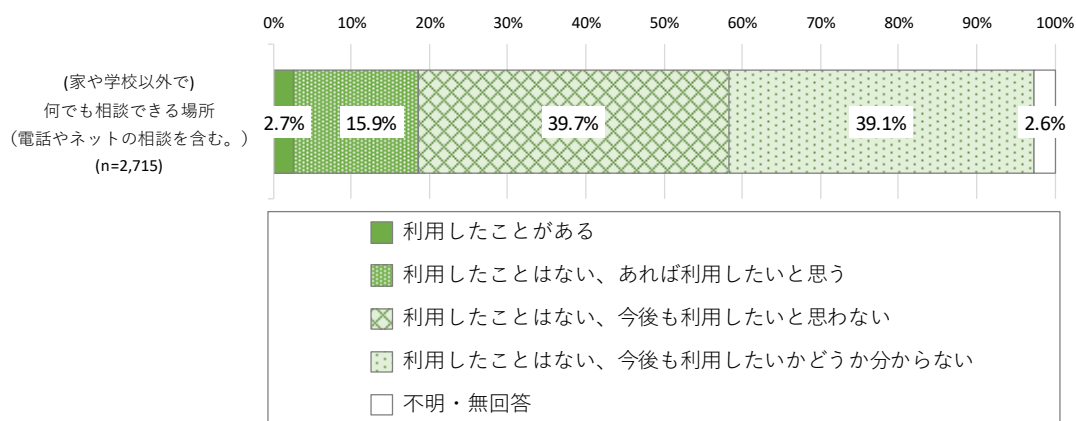


図 2-4-2-10 支援制度・居場所等の利用状況（何でも相談できる場所）

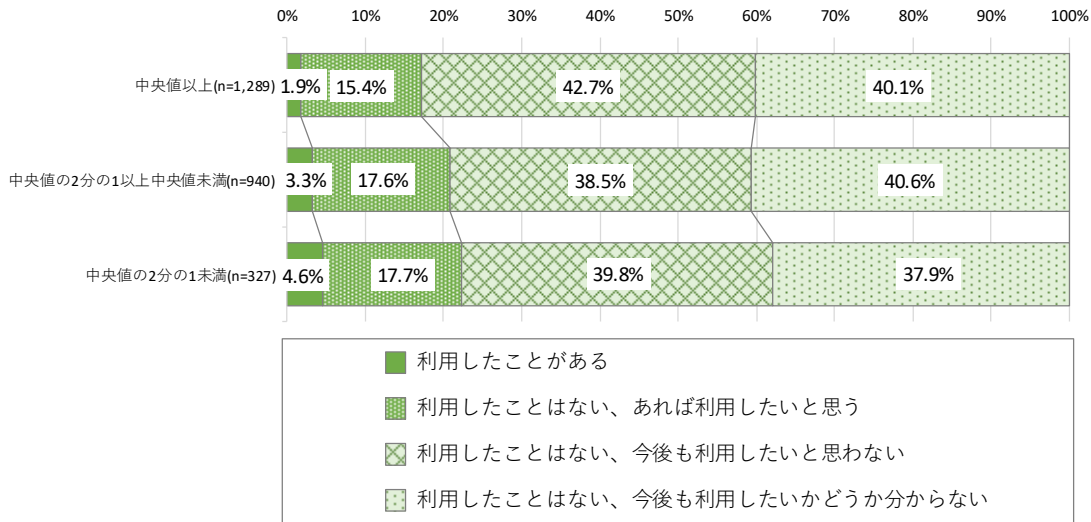


図 2-4-2-11 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況
(何でも相談できる場所)

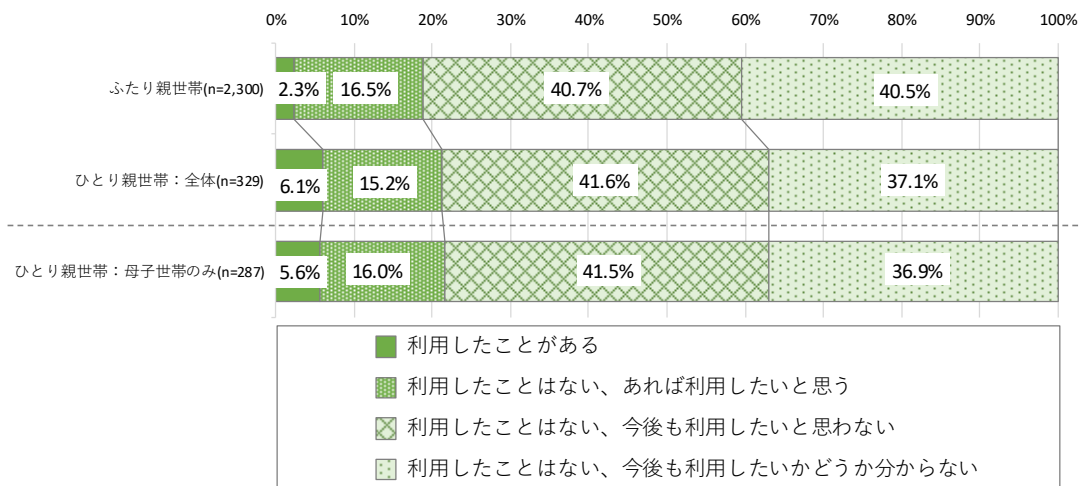


図 2-4-2-12 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況
(何でも相談できる場所)

(5) 支援制度・居場所等の利用による変化

【問18で1つでも1(「利用したことがある」と答えた方に)】

中学生票問19. そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(MA)

いずれかの支援制度・居場所等を利用したことがある場合に、利用による変化をどのように考えているかについて集計を行った。「特に変化はない」以外の回答では、「生活の中で楽しみなことが増えた」が 29.9%、「ほっとできる時間が増えた」が 26.3%、「友だちが増えた」と「勉強する時間が増えた」がそれぞれ 21.5%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「中央値の2分の1未満」の世帯では、「気軽に話せる大人が増えた」などの割合が比較的高くなっている⁵⁹。

世帯の状況別にみると、「ひとり親世帯」では、「気軽に話せる大人が増えた」の割合が 27.8%で、「ふたり親世帯」と比べて高くなっている⁶⁰。

また、利用した支援制度・利用場所の内容別に集計すると⁶¹、「勉強を無料でみてくれる場所」を利用したことがある場合は、「勉強する時間が増えた」の回答割合が 46.8%となっている。また、「何でも相談できる場所」を利用したことがある場合は、「ほっとできる時間が増えた」の回答割合が 41.7%となっている。

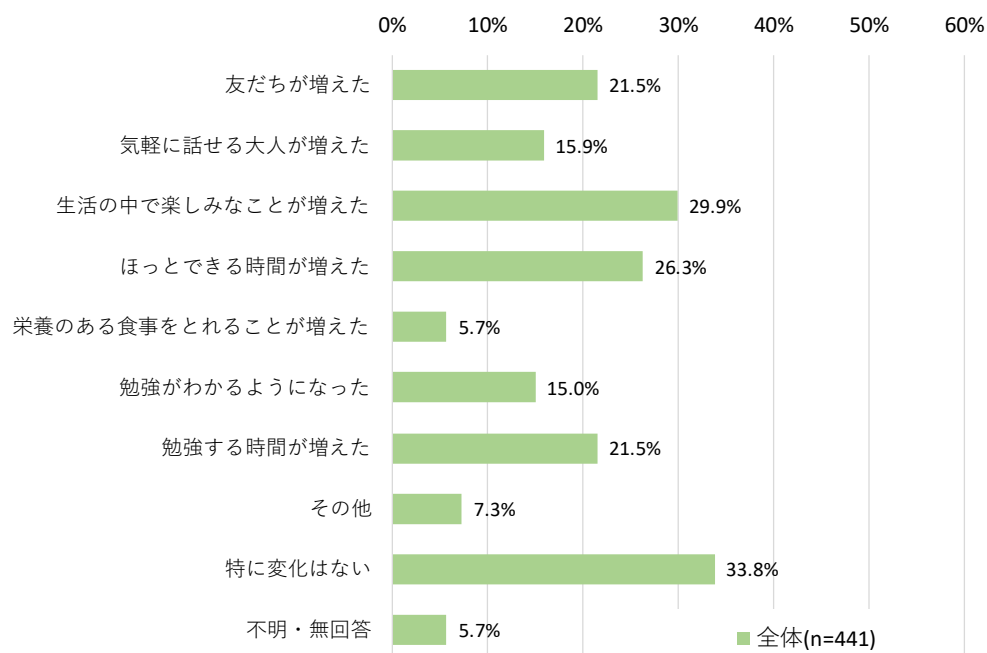


図 2-4-2-13 支援制度・居場所等の利用による変化

⁵⁹ 等価世帯収入の水準別の集計結果については、いずれの項目に関しても 5%水準で統計的に有意な差異ではなかった。

⁶⁰ 世帯の状況(ふたり親世帯であるかひとり親世帯であるか)別の集計結果について、「気軽に話せる大人が増えた」以外の 8 項目に関しては 5%水準で統計的に有意な差異ではなかった。

⁶¹ 該当する支援制度・居場所等を利用したことがある子供について、他の支援制度・居場所を利用したことがある場合でも集計に含める形でクロス集計を行った。また、ここでの集計では分類別の集計値に関して検定は行っていない。

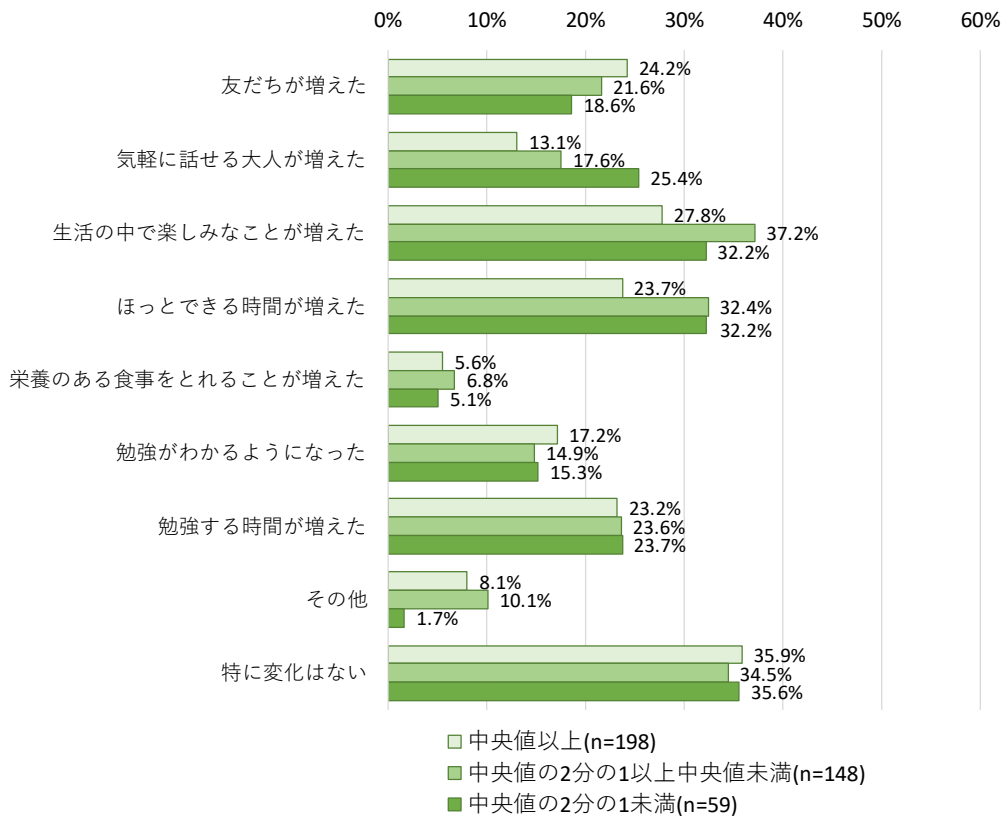


図 2-4-2-14 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用による変化

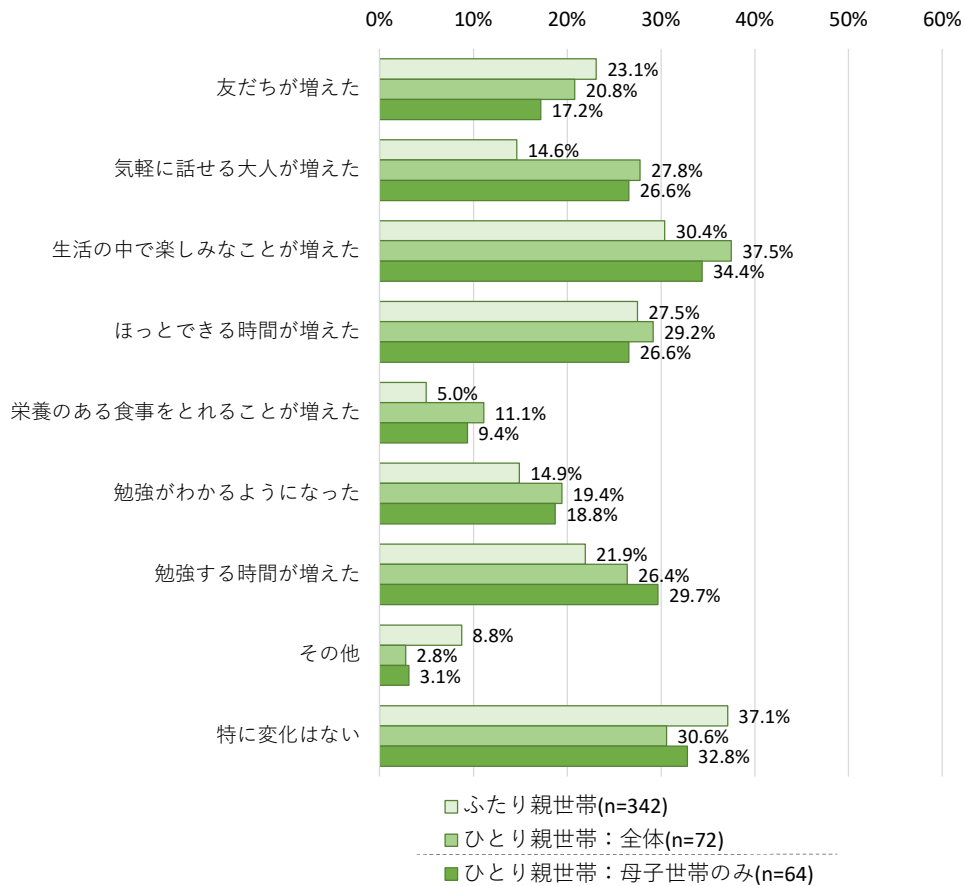


図 2-4-2-15 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用による変化

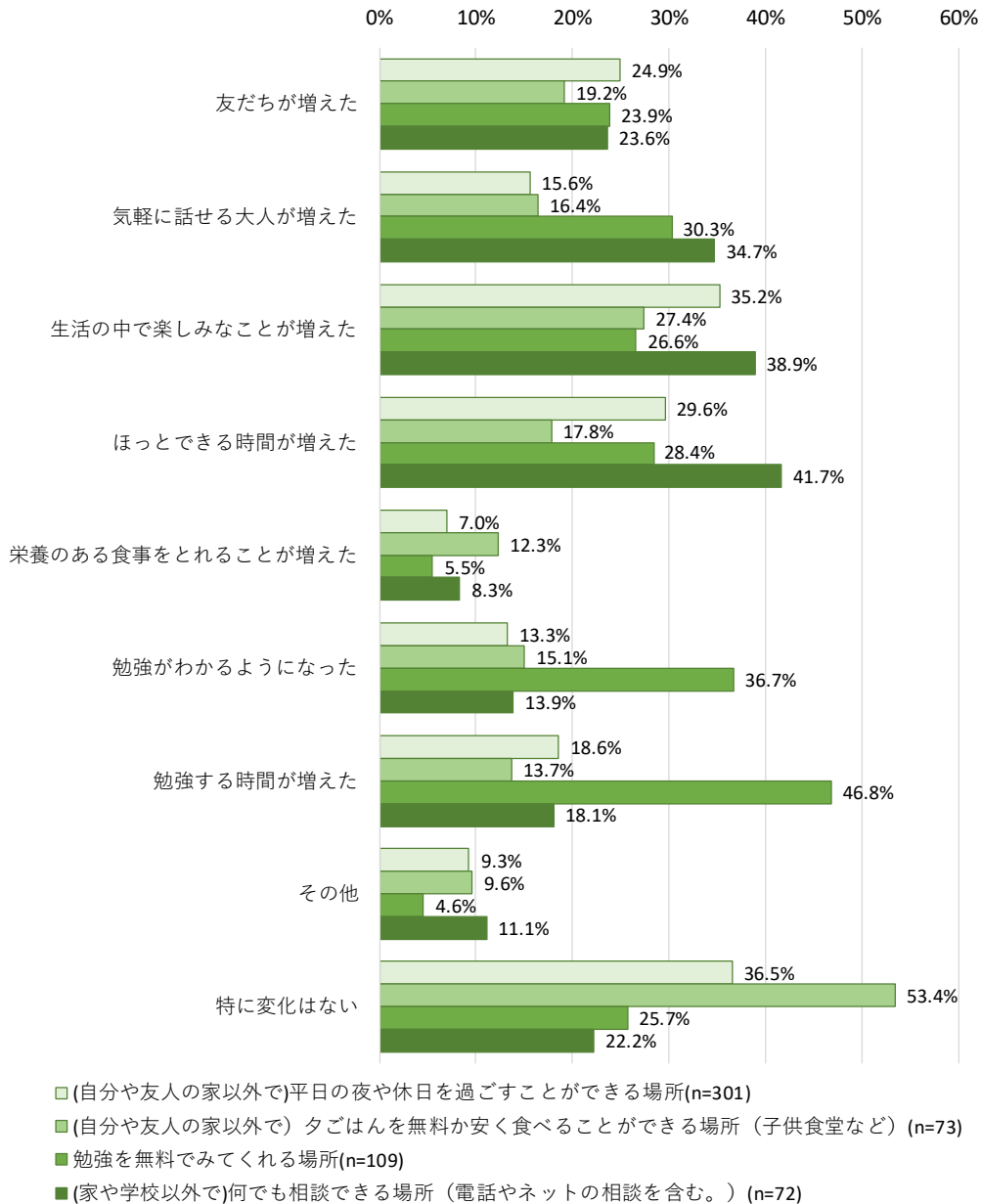


図 2-4-2-16 利用経験のある支援制度・居場所等の内容別、利用による変化